

計画事業番号	00309	事務事業名	私立学校教育振興事業	担当部署	教育部教育総務課	電話	4812
--------	-------	-------	------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	北広島市私立高等学校教育振興補助金交付要綱				
事務事業開始年度	平成23年度	個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち	
	(第 2 節) 信頼され、魅力ある学校づくりの推進	
	(施策 2) 教育環境の整備	
2 対象	市内に本校を有する私立高等学校	
3 目的と内容	本市に本校を有する私立高等学校が行う教育活動を支援することにより、私立学校の教育環境の充実と保護者への負担軽減を図る。	
4 実施内容(手段)	28年度まで	市内に本校を有する私立高等学校の教育環境整備費(教材教具、施設整備)、部活動経費に対して補助する。 札幌日大高等学校
	29年度	昨年度と同様であるが、市内に本校を有する私立高等学校の教育環境整備費(教材教具、施設整備)、部活動経費に対して補助する。 札幌日大高等学校

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
市内に開校している札幌日大高校に助成	札幌日大高等学校に対し補助金を交付	市内に開校している札幌日大高校に助成	市内に開校している札幌日大高校に助成	市内に開校している札幌日大高校に助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	全道的にも当該市町に所在する私立高等学校への支援は行われており、学校教育の一翼を担っている私立高等学校の教育環境の整備・充実を進めるために継続する。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			1,500		1,500		1,500		1,500	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	1,500		1,500		1,500		1,500	
	① 合計	1,500		1,500		1,500		1,500		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	840	0	840	0	840	0	840	0	
総事業費①+④			2,340		2,340		2,340		2,340	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①市内私立高等学校数	目標値	校	1	1	1	1
		実績値		1			
	②助成私立高等学校数	目標値	校	1	1	1	1
		実績値		1			
③	目標値						
	実績値						
④	目標値						
	実績値						
成果指標	①全国大会出場数	目標値	部	1			
		実績値		1			
	②全国大会出場経費における市補助金の割合	目標値	%	22			
		実績値		19			
③	目標値						
	実績値						
【指標の定義(算式等)】							

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	私立高等学校が所在する市町が教育活動の振興のため、当該校へ補助金を支出することは、札幌市、江別市等でも行われており、学校教育の質の向上と私立高等学校へ通学する保護者の負担軽減を図るため、市が関与することは妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	部活動大会出場経費の助成をはじめ、教育上必要な教材教具の購入や教育環境の整備を補助対象経費とすることで、札幌日大高校の学校経営に寄与している。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	私学教育の振興を図るために今後、近隣市(札幌市、江別市)の状況も参考にしながら助成額の検討が必要である。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	本事業は、私学教育の振興と保護者負担の軽減を図る観点から市が補助金を支出しているものであり、コスト削減は困難である。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 00309

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	私立学校教育振興事業		
交付先の名称及び代表者名	札幌日本大学高等学校 理事長 浅利 徹	設立年	-
構成員(団体)数	1校	(28年3月末現在)	
交付先団体等の活動目的	学校教育法に基づく学校教育		
交付先団体等の活動内容	【教育方針】建学の精神を踏まえ、文武両道をめざし、知育・徳育・体育の調和のとれた社会に貢献し得る有為な人材の育成につとめる ・学習到達指導による、一人ひとりの個性を大切にする教科指導 ・スパイラル学習システムによる学習定着指導 ・学びたい学問を基本とした進路指導 ・学習指導・進路指導・生活指導の横断的指導 ・国際交流を通じた国際化教育指導		
事務局の状況(28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	1,350	1,500	1,500	
	学校負担	684	1,789	1,800	
	協賛金		1,415	1,400	
	会費	18,793	3,042	3,050	
	その他	1			
	繰越金	5,687			
	収入合計(B)	26,515	7,746	7,750	
支 出	報償費	2,703			
	需用費	0	1,009	1,000	
	役務費	0			
	借上料	0	1,110	1,100	
	備品購入費	2,007			
	旅費	16,181	5,489	5,500	
	その他	5,624	138	150	
	支出合計(C)	26,515	7,746	7,750	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		5%	19%	19%	
補助・交付金の対象経費(項目)					
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		26,515	7,746	7,750	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		5%	19%	19%	
補助・交付金の算出根拠		定額			